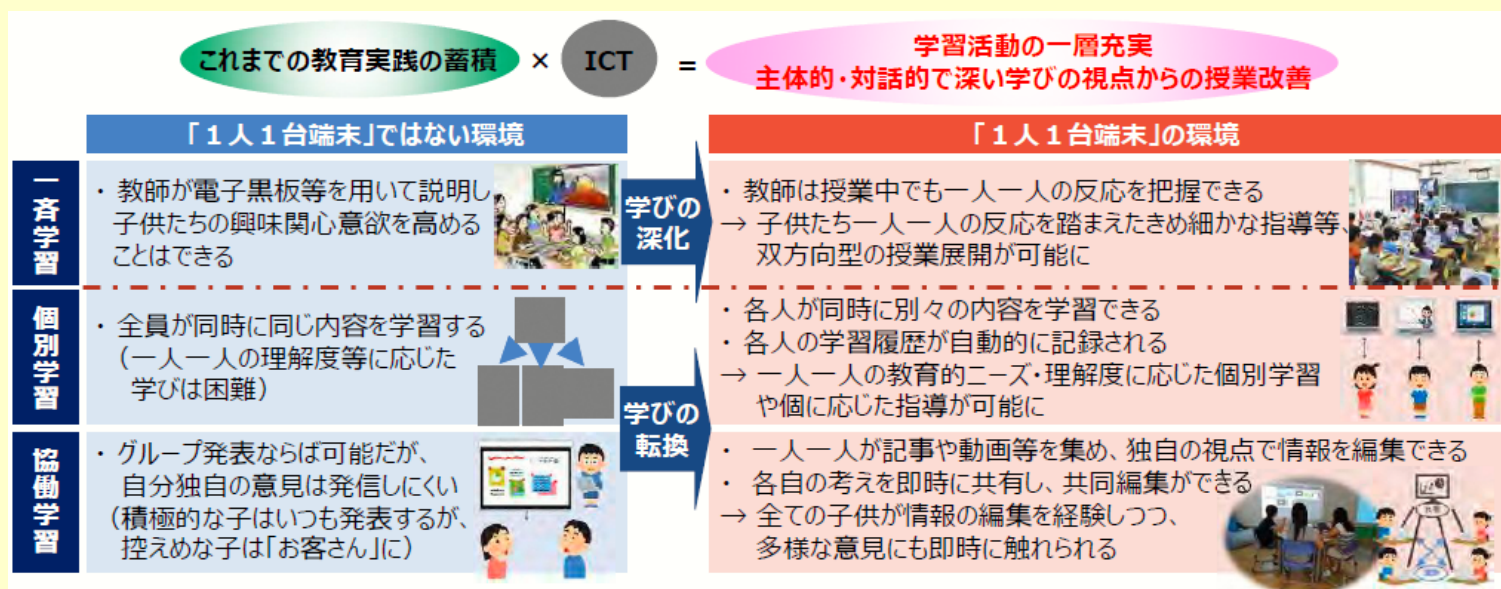


## 保護者の皆様へ

大津町では、文部科学省が提唱する「全国の児童生徒向けの1人1台端末と、学校における高速大容量のネットワークを一体的に整備し、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育を実現させる構想」を実現するため、学校内に新しく専用の無線環境の整備及び児童生徒1人に1台のパソコンを整備しました。



○1人に1台のパソコンを導入することで、何がかわるのか（文部科学省資料抜粋）



1人1人に適した授業の実現、オンライン上で対話も可能となり、離れた場所からでも授業の参加ができるようになります。



## ○導入したパソコン及び学習ソフトについて

### ●子供たちが使用するパソコン

- ・ NEC Chromebook Y2

Google 社が開発した chromebook というパソコンを使用します。

ノートパソコンタイプですが、ディスプレイ部分を 360°回転し、タブレットタイプやスタンドタイプ、テントタイプ（下記参照）へ変化させ使用することができます。

また、「G suite for education」という Google の教育クラウドも使用します。



#### 授業にあわせて4つのスタイルで利用可能

360°回転する液晶ディスプレイによって、ノートPCにもタブレットにもなるNEC Chromebook Y2。スタンドスタイル、テントスタイルもあわせて4つの形態で利用可能。文章作成、教科書の閲覧、教材動画の鑑賞、クラス内での記録発表など用途に応じてスタイルを変えることができます。



### ●授業支援ソフト

- ・「ロイロノート・スクール」

文部科学省が示している双方向型の授業に適した授業支援ソフトになっています。

子供たちが簡単に自分の考えをまとめ、発表することができるので、子供たちが自ら考え表現できる機会をより増やすことができます。



新学習指導要領 「主体的・対話的で深い学び」にピッタリ！



#### カードをつなげるだけ

自分のいろいろな考えをカードに書き出しましょう。そのカードを線でつなげるだけで伝わりやすい順番に並べることができるから、授業中の短い時間で自分の考えをまとめることができます。



#### 作ったカードはクラスで共有

作ったカードを先生に提出したり、生徒同士で交換しましょう。提出されたカードを使って発表したり、友だちのカードを見たり、比較することで学び合えます。



#### 蓄積されてポートフォリオになる

先生からの資料、実験の動画、授業中の発表やプレゼン、振り返りなど、授業のすべてがノートいっぱい蓄積され、ポートフォリオができていきます。そのポートフォリオを振り返ることで自分自身の成長が実感できるから、子どもたちの学習意欲があふれます。



#### 思考力を育む

シンキングツール上にアイデアを書き出しましょう。シンキングツールは「考える」パターンを図で表しています。繰り返しアイデアから考えをつくり出すことで、思考力を育むことができます。

【授業中】

#### シンプルで使いやすい機能

##### 考えをまとめ発表する

カードをつなげて構成



簡単に試行錯誤できる

##### 双方向で授業がすすむ

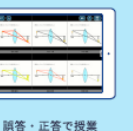
全員の回答を表示



先生が添削して生徒一人ひとりに返却

##### 学びあう

回答を比較する



回答・正答で授業

##### 教材を配付する

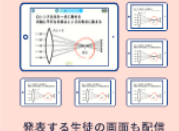
一斉配付された資料を一人ひとりが受信



個別の受信にも対応

##### 画面を配信する

先生の板書をリアルタイム配信



発表する生徒の画面も配信

##### 協働で学習する

情報を共有し、自ら考え学ぶ



生徒同士でカードを送りあう

##### 先生が生徒の今の状態を把握

先生は画面をロックできる



授業に集中する環境づくり

##### 授業の記録が残る

予習・授業・復習のカードを一括管理



##### カードの書き出し

他のアプリでの使用や印刷が可能



## ○クラウドの活用について

今回のG I G Aスクール構想において、クラウド※1を活用した新たな学習を想定しています。

今までのパソコンを使った学習は、学校に置いているサーバ※2にデータを保存し、教材の作成・編集等を行っていました。この場合、学校内でのみパソコンを活用した学習が可能ですが、コロナ禍の中で、家庭など学校以外の場所でインターネットを使った学習ができない状況です。

クラウドを活用する場合、データを外部サーバへ保存するため、インターネットが接続できれば場所・時間を問わず、オンラインで学習することが可能となります。

インターネット上で、先生と児童・生徒がコミュニケーションを取ったり、学習の進捗状況や学習の成果の確認を行うことができ、コロナ禍の臨時休業時においても、学びを止めない環境を提供することができます。

大津町においても、G I G Aスクール構想の方針に基づき、以下のクラウドサービスを活用します。

※1 クラウド・・・パソコンやサーバ内にデータを保存せず、インターネット側にデータを保存するサービス。

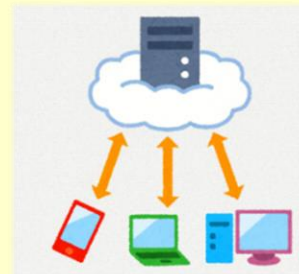
※2 サーバ・・・データを保存するための機器。

### ●Google for education

Google が運営している「Google for education」という教育クラウドを使用します。

1人1人にGoogleのアカウントを付与することで、場所を問わず、データの管理・編集ができ、家庭からの操作も可能となります。

また、「G suite for education」内の「Google Meet」を活用したオンライン会議や「Google Classroom」を活用したインターネット上での課題配布も可能となります。



### ●ロイロノート・スクール

文部科学省が示している双方向型の授業に適した授業支援ソフトになっています。

子供たちが簡単に自分の考えをまとめ、発表することができるので、子供たちが自ら考え表現できる機会をより増やすことができます。

## ○クラウドのセキュリティについて

### ●Google for education

パソコンとクラウド間、クラウド内のデータの移動など全てで、データの暗号化がなされており、データが保護されています。また、前方秘匿性により将来にわたり過去のデータの秘匿性が守られています。

第三者機関から継続的にセキュリティ、プライバシー、コンプライアンス管理について監査を受けており、監査機関はすべて国際的な情報セキュリティに関する規格のものです。

### ●ロイロノート・スクール

日本政府の内閣サイバーセキュリティセンター（NISC）が発行している「政府機関等の情報セキュリティ対策のための統一基準群（平成 30 年度版）」に適合可能で、政府機関等が利用しても問題ないとされています。

第三者機関から継続的にセキュリティ、プライバシー、コンプライアンス管理について監査を受けており、監査機関は日本の個人情報保護法に基づいた規格のものです。

クラウドのセキュリティについては、しっかりと保護されておることが確認できておりますが、万が一個人情報情報の漏洩が確認された場合は、速やかにクラウドの利用を停止し、クラウド事業者へデータの削除を要請いたします。



## パソコンの使用にあたって

子供たちが、パソコンを使用する際のルール等を定めておりますが、各家庭においても以下の点について、ご協力をお願いいたします。

- ・使用する場所、時間を守る。
- ・パソコンのアカウント（ID）、パスワードを適切に取り扱う。
- ・不適切なサイトにアクセスしないこと（フィルタリングソフトは導入しています）。
- ・インターネット上のファイルには危険なものがあるので、むやみにダウンロードしない
- ・充電は、学校や学校設置者以外が決めた方法以外で行わない。
- ・アプリケーションの追加は、学校の指示のもと行うこと。  
(子供たちが、勝手にアプリケーションをダウンロードすることはできません。)
- ・パソコンを雑に扱ったり、濡らしたりしない。
- ・学習の目的以外では使用しない。

## 健康面への配慮について

子供たちの健康に影響がないよう以下の点に配慮を行いながら、活用を進めていきます。

- ・パソコンを使用する際は、良い姿勢を保ち、机といすの高さを正しく合わせて、目とパソコンの画面との距離を30cm以上離して使用する。
- ・長時間にわたって継続して画面を見ないように、数十分に1度は、画面から目を離し、目を休めながら使用する。

## ○パソコンの持ち帰り学習について



- 今後、家庭への持ち帰りも可能とする予定です。

パソコンの使い方については、学校でも確認しますが、家庭でもパソコンの使い方など子供たちと話し合いをお願いいたします。持ち帰り用のバッグを子供たちに貸与します。



- 持ち帰ったパソコンを家庭で使用する場合、ご家庭で充電していただきますようお願いいたします。

また、ご家庭に Wi-Fi 環境が必要となります。



- Wi-Fi 環境がある場合は、ご家庭の Wi-Fi 環境へ接続し、使用していただけます。設定方法等につきましては、別添資料をご確認のうえ接続設定をお願いいたします。

- Wi-Fi 環境がない家庭に限り、教育委員会がモバイルルーターを貸与しますが、ご家庭で Wi-Fi 環境を整えていただきますようお願いいたします。

※事情により困難な場合は、問い合わせ先までご相談ください。

- 子供たちは、基本的に同じパソコンを学校卒業まで使用します。卒業後、学校へ返却していただきます。



- 家庭で、パソコンの故障等があればお子さんの在学する学校へ連絡をお願いします。

- セキュリティについては、フィルタリングソフトを導入し、子供たちが安心して使用できる環境を構築しています。

小学生は、夜 10 時以降、中学生は、夜 11 時以降パソコンが使用できない設定にしています。

- 就寝 1 時間前からはパソコンの利用は控えてください。

- 個人情報の取扱いについては、各家庭においても十分な指導をお願いいたします。

- ・許可なく他人の写真を撮ったり、録音。録画しないこと
- ・個人情報をインターネットに不用意に書き込まないこと
- ・他人を傷つけたり、いやな思いをさせることを、ネット上に書き込まないこと

## Q&A

Q1 もし、家庭へ持ち帰る途中、または、家庭でパソコンを破損させてしまった場合どうなりますか。

A1：学校へ破損したときの状況を電話等で伝え、パソコンを学校へ返却してください。

修理期間中は予備のパソコンを貸し出す予定としていますが、予備のパソコンは台数が少ないため、大切に使うように家庭でもご指導をお願いします。

学校内での故意による破損、また、登下校中及び家庭でパソコンを破損（画面を割った、キーボードを壊した等）させてしまった場合は、弁償をしていただきますので、ご了承ください。

今回導入したパソコンは1台あたり、4万5千円程度です。

熊本県 PTA 連合会が加入している「小・中学生総合保障制度」への加入や火災保険や自動車保険に個人賠償責任保険を付帯させる場合などは、こういった破損に対する保障があると思いますので、加入を検討ください。

・「小・中学生総合保障制度」のサイト検索方法

熊本県 PTA 連合会ホームページから一番上のリンクを選択。



サイトへ行きますので、問い合わせフリーダイヤルへお問い合わせをお願いいたします。



Q2 「故意か」「故意でないか」はどのように判断するのか。

A2 : お子さんや保護者様から、聞き取りを行い、協議のうえ判断いたします。

Q3 重いパソコンを持って帰るので子供の負担が大きいのではないか。

A3 : パソコンの重さは、持ち帰り用のバッグと合わせて約2kg程度となっています。

学校ごとにパソコンの持ち帰りをを行う学年等について検討いたしますので、各学校へお問い合わせください。

Q4 家庭でパソコンが立ち上がらなかつたり、アプリが起動できない場合どうすればよいか。

A4 : 翌日、学校へ連絡をしていただき、パソコンを学校へ持参ください。

状態を確認し、予備機をお渡しします。

Q5 夜遅くまで動画を見たり、有害サイトにアクセスしないか心配です。

A5 : 各家庭で、パソコンの使用について約束事を決めていただきますようお願いいたします。

有害サイトについては、フィルタリングソフトを導入し、有害サイトにアクセスできない環境を構築していますので、ご安心ください。

また、小学生は、午後10時以降、中学生は、午後11時以降フィルタリングを適用し、パソコンが使用できない状態に設定しています。

Q6 持ち帰ったパソコンを壊さないか心配です。家庭のパソコンを使用してもいいですか。

A6 : 今回配布するGoogleのアカウントでログインしていただければ、家庭のパソコンでの使用も可能です。授業支援ソフトもGoogleのアカウントからログインしますので、問題ありません。

家庭のタブレット及びパソコンからGoogleアカウントへのログイン、授業支援ソフトのログイン方法については、別紙「家庭用端末からのログイン方法」をご覧ください。

ご不明な点等ございましたら、

お子さんが通われている小中学校 又は、

大津町教育委員会 学校教育課【TEL : 096-293-3349】までお問い合わせください。